

古道「七曲道」の整備

やまと郡山環境を良くする市民の会

手づくり郷土賞について

講評

一般部門

大賞部門

資料集

奈良県大和郡山市と平群町を結んでいる山道に地元では「七曲道（ななまがりみち）」と呼ばれる古道があります。途中で法隆寺方面から松尾寺の南惣門に至る参道と合流しており、古来から寺の参道や、山から薪や木材を運び出す道として、また大阪方面への街道として利用されてきました。しかし自動車の普及とともに利用されなくなり、この古道「七曲道」には、泥濘（ぬかるみ）ができ、倒木や雑木が生え、一部が崩れたり、道が狭くなっているところもできて廃道同然になっていました。

この廃道同然であった古道「七曲道」を甦らせようと「やまと郡山環境を良くする市民の会」会員の呼びかけにより、地元自治会と地元中高一貫校の奈良学園生徒会の有志の参加を得て古道整備を実施することとなりました。



汗水流しながら整備を行うメンバー



小・中学生も参加の除幕式

「やまと郡山環境を良くする市民の会」は、地元自治会、奈良学園生徒会の有志の手で古道を約350m整備し、散策路としてみごとに甦らせました。完成した「七曲道」を後世につないでいくため、地元小中学生も参加するイベントを企画するなど工夫が凝らされています。さらに、今年度からは「歩きやすい道」から「歩きたくなる道」とするために四季の変化を表す樹木等を植える工夫も凝らしています。

会の活動は、七曲道の整備の他にも、市内の河川や道路の清掃の実施など、地道に様々な地域づくり活動を実践しています。

現在では、松尾寺でも松尾寺開山舎人親王伏し拝み伝承地などの整備を行っています。

健康にと、毎日松尾寺まで歩いていた人たちは、県道から自然の「七曲道」に代わりました。



甦った古道「七曲道」を踏みしめるハイカーたち



古道「七曲道」の整備完成記念講演会

- ◆所在地
奈良県大和郡山市山田町地内 ～ 奈良県斑鳩町白石畑地内
- ◆活動内容
七曲道の整備、市内の河川や道路の清掃の実施（月1回程度）、公園、バス停等への植樹、歴史文化を後世に繋ぐための講演会 など
- ◆活動主体及び連絡先
やまと郡山環境を良くする市民の会（0743-53-9439）
- ◆対象となる社会資本
七曲道
※管理者：大和郡山市（代表：0743-53-1151）

